

「第60回（令和6年度）彦根市民文芸作品」特選受賞者

部門	作品	住所	名前	よみがな
俳句	端座して虚空見つむる雨蛙	日夏町	疋田 和子	ひきだ かずこ
	百までは生きるつもりで青き踏む	鳥居本町	寺村 美恵	てらむら みえ
	白波の尖る湖面や冴返る	大藪町	岩沢 青水	いわさわ せいすい
短歌	母の着し着物解きてリメイクし腕に抱かるるような温もり	甘呂町	日和田 喜美子	ひわだ きみこ
	馬酔木咲く近江の寺の廻廊にあはゆき垂るる音をききをり	西今町	松本 トシ子	まつもと としこ
	廃校の正門前に佇ちておりさんざめく児童らの声聞こえるや	長浜市	小谷 敏夫	おだに としお
川柳	妻にある朝採り胡瓜ほどの棘	長浜市	野口 成人	のぐち なりひと
	合羽買う雨が虚ろにならぬよう	東近江市	知野見 松子	ちのみ まつこ
	母さんは北風だってお茶を出す	八坂町	小野 椿	おの つばき
冠句	試みる妻の寝込みて立つ厨	蒲生郡竜王町	松瀬 文恵	まつせ ふみえ
	ひかる湖 蕨に似たり 沖の波	長曾根南町	高 恵三郎	たか けいざぶろう
	試みる奉仕に生きるラストラン	蒲生郡竜王町	松瀬 竜子	まつせ りゅうし
詩	さくら	正法寺町	高井 豊	たかい ゆたか
	春の雪	東近江市	前川 利孝	まえがわ としたか
	アノネノネ	西今町	やまかみ まさよ	やまかみ まさよ
随筆 評論	お疲れさま	日夏町	田中 恵子	たなか けいこ
小説	該当作品なし			

※雅号で応募の方は、名前を雅号で記載しています。